

ふるさと

の風物

(阿蘇の刈干切り)



秋の空に大きく拡がるいわし雲、心の中まで吹きぬけるようなさわやかな風。

深みゆく阿蘇の秋は、しんと静まり返つてすべての風物は清潔に洗い清められる。

長い冬の間の、牛たちの飼料を確保する刈干切りは、そうした静けさの中で、たゞ一つの動く
点景だ。足もとにこむらさきのりんどうがゆれている。

